

(仮称) 津市こども計画

第6章 基本的な施策と取組の方向性

(1) 健やかな成長を支える支援や子育て喜び実感社会の取り組み等

ア 子どもの誕生前から乳幼児期

こども家庭庁より「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン(はじめの100カ月の育ちビジョン)」が令和5年12月22日に閣議決定されています。

その中で、特に「こどもの誕生前から幼児期まで」は人の生涯にわたるウェルビーイングの基盤となる最も重要な時期である。全世代の全ての人でこの時期からこどもウェルビーイング向上を支えていくことができれば、「こどもまんなか社会」の実現への社会は大きく前進する。これは社会全体の責任であり、全ての人々のウェルビーイング向上につながる。

こどもの生涯にわたるウェルビーイングの基礎を培い、人生の確かなスタートを切るために最も重要であるこの時期への社会的投資こそが、次代の社会の在り方を大きく左右する。そのため、こどもと直接接する機会がない人も含め、社会全体にとっても幼児期までが極めて重要であることが、全ての人々の間に共有されなければならない。と記されています。

この時期は、子育てが重労働であり、親も収入が少ない時期です。親への時間的、経済的、労働的支援を拡充していただきたい。また、支援者である医療者、保育関係者、福祉関係者、子育て支援者等、ボランティア的な熱い気持ちで頑張っていることが多く、いつ崩壊してもおかしくない状況です。支援者側への補助金等の支援の政策もお願いしたいと思います。

2 こどもに関する施策と一体的に講ずべき施策

(1) こどもや子育て家庭に関する施策等に関連した施策等

イ. こどもや子育て世帯の目線に立った生活空間の形成

前回提出された子供からの意見聴取の中で、公園に対する意見が多数聞かれていました。歩いて行ける、自転車でいける範囲の公園で、子ども達や親子が遊んでいる姿をほとんどみません。こどもや子育て当事者が安全で安心して集える場所の公園整備を早急をお願いしたい。

(2) 若者に係る施策等

男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、栄養管理を行うよう促すプレコンセプションケアの取り組みを推進することがすすめられています。

学校関係者、医療関係者、保健師、企業関係者等が、包括的性教育、プレコンセプションケアを連続的に継続的に切れ目なく行っていくことが、少子化対策に繋がると思います。県とも協力して、支援体制を構築していきたいです。